



TECHNICAL SPORTS RACING

TSR / TECHNICAL SPORTS RACING

TEL : +81 (0)59-378-1455 FAX : +81 (0)59-378-6192

E-Mail : info@tsr.jp.com

三重県鈴鹿市住吉町6786 〒513-0825
6786 SUMIYOSHI-CHO SUZUKA MIE 513-0825, JAPAN

2010/09/16

品番: 52171-HW0-0BL (ブルー)/ ORE(レッド) 品名: '08- CBR1000RR 耐久チェーンフック

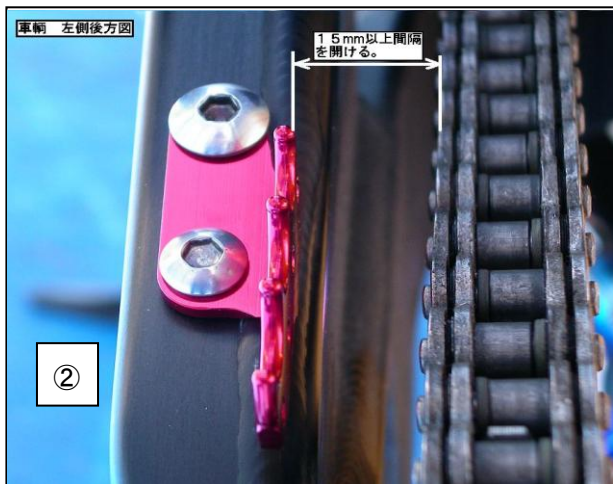
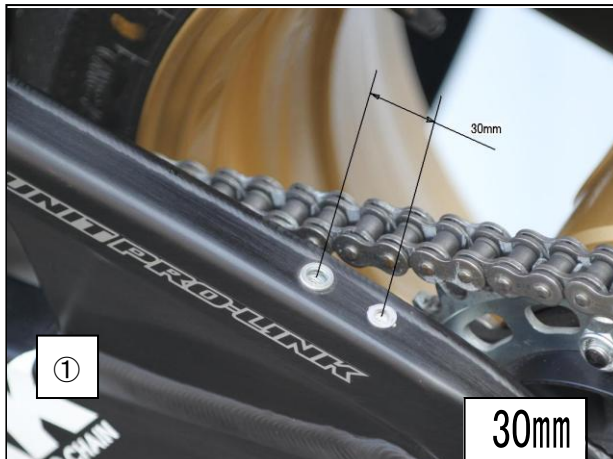
この度は「TSR 耐久チェーンフック」をご購入頂き、ありがとうございます。取付け作業は当説明書をご参考の上、安全な取り扱いをお願い致します。

開封後、製品の装着前にご確認下さい。

1. 付属のパーツリストを参照し、梱包部品の不足や間違い、製品の傷など不具合が無いかをご確認下さい。
2. 梱包品の不足、製品の不具合等がございましたら速やかにご購入の販売店、または弊社までご連絡下さい。
3. 装着後の傷等に対する返品、交換には応じかねます。また、アルマイトは経年劣化により退色することがあります。あらかじめご了承願います。

取付け作業及びご使用上の注意事項

1. 取付け作業はエンジンが冷えている時に、車体の安定する場所にて行って下さい。
2. 製品の取付けは整備技能・知識・整備資格のある方およびオートバイショップ様を対象としております。純正部品の取外し、組み付けに対しての不明点は純正サービスマニュアルを活用下さい。
3. 本製品を取付けるにあたり、純正スイングアームにブラインドナット取付け加工(穴開け加工含む)が必要になります。予めご了承下さいませようお願い致します。また、適切な工具(ドリルやブラインドナッターなど)を使い、確実に施工してください。
4. 本製品を取付けるにあたり、純正チェーンガードは取外す必要があります。また、社外品のリヤフェンダーとは併用ができないことがあります。



※作業を行う前に

作業の前に、スイングアーム・フレーム等にはガムテープ等を貼り付け、作業時に車両を傷つけないように十分に養生して下さい。

1. 耐久チェーンフックの取付け前の準備

※本製品の実装に当たり、純正スイングアームにブラインドナット加工が必要になります。ブラインドナット、ブラインドナッターの使用、取付けは工具の取り扱いに熟知した方が作業して下さい。

図①08-CBR1000RRに装着を行う場合は、純正のチェーンガードを取外し、チェーンガード取付け穴を再利用します。チェーンフックの取付け位置を決めて下さい。※F側が既存のナットとなります。R側が新設となります。

図②ドライブスプロケット、ドライブチェーンとの干渉を避けるため、チェーンフックとチェーンとのクリアランスは、15mm以上空けて下さい。

取付け位置を決めた箇所、ブラインドナットを取り付けます。φ7.1~φ7.2径のドリルで、ハンドドリル等を用いて下穴を空けます。

穴のセンターピッチ間は30mmです。

ブラインドナットをカシメます。

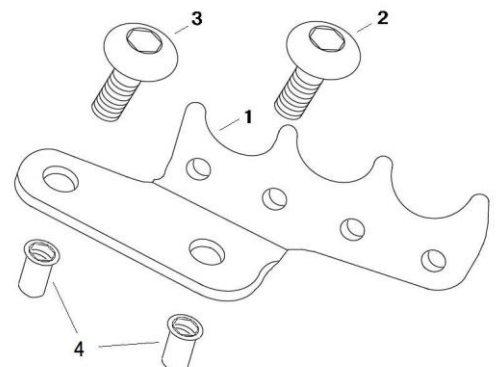
ブラインドナットに薄くボンド等を塗っておくと、より強固に圧着することができます。専用工具にて確実にカシメて下さい。

2. 耐久チェーンホルダーの取付け

付属のM6、M5ボルトで取付けて下さい。ボルトは定期的な緩みがないか点検して下さい。

□CBR1000RR('08-)モデル以外の車輻に装着を行う場合

ブラインドナットの穴開け箇所が2箇所になる場合は、付属のブラインドナットをご使用ください。また、装着箇所によっては、スイングアームの曲面に沿わない場合がありますのでワッシャー等で調整して下さい。



	品番	品名	QTY	単価(税抜)	備考
1	52171-HW0-0BL/ORE	耐久チェーンフック	1		
2	BB05020U	ボルト M5x20ユニクロ	2	¥50	08CBR1000RRに使用する場合、1個使用
3	BB06020U	ボルト M6x20ユニクロ	1	¥50	純正ナット穴用
4		ブラインドナットM5	2		